



チームしが 県議団

会派ニュース

発行責任者/柴田 智恵美
編集責任者/冨波 義明

2018年12月 第16号

チームしが 県議団 〒520-8577 大津市京町4丁目1-1県庁2階 TEL/077-528-4035 FAX/077-510-6520 MAIL/info@knw.jp チームしが 県議団 検索

9月定例会議代表質問

今夏は、全国各地で台風、地震、熱中症等の災害が相次ぎました。

お亡くなりになられた方々にお悔やみを申し上げますとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。9月定例会議初日を迎えた後、私たち「チームしが 県議団」の仲間である下村 勳議員（守山市選出）が逝去され、大きな悲しみの中での代表質問となりました。下村議員の志を胸に、今後より一層「チームしが 県議団」一丸となって滋賀の発展のために尽くしていくという決意を込め、井阪尚司議員が知事ならびに由布副知事、教育長、警察本部長に質問しました。

近畿地方に大きな被害をもたらした台風21号は、本県においても最大瞬間風速毎秒46・2mを記録した彦根市をはじめ、県下7カ所で観測史上最大の風速となるなど猛威を振るい、県内各地に大きな爪痕を残した。台風や竜巻などの暴風災害そのものが変わりつつある中で、想定外を想定内にする必要があるが、県民の命や生活を守るために、どのような取り組みを進め、防災力の向上に努めるのか、見解を伺う。

平成30年台風第21号による被害について

【知事】 昨年の台風第21号の教訓を踏まえ、県地域防災計画（風水害編）に風害への対応を追加したところだが、今回の台風は、観測史上最大となる瞬間風速を記録するなど、暴風による大きな被害をもたらしたことから、その対応について、他県の地域防災計画も参考に、さらに研究していきたい。今後は、暴風に対する平時からの備えや暴風時の避難行動について県民の皆さんに理解していただくよう啓発に取り組み、自助による防災力の向上を図り、防災・減災に向けた取り組みを一層進めていく。

【教育長】 子どもたちに、わかる喜び、できる実感をもたせ、学ぶ意欲を高めることは大切であると考えている。一人ひとりの子どもの成長や喜びの状況、それに対する支援の仕方や宿題の出し方について、学年、学科、校種の枠を超え、教員が情報交換をしながら、子どもたちに向き合うことで個に応じたきめやかな指導を充実していきたい。

【知事】 「夢と生きる力」を育む教育の推進を重点政策の一つと捉えている。特に、生きる力の一つの要素である「確かな学力」を育むため、学力の基礎となる学習習慣を身につけ、学習意欲などを向上させることが大切であると考えている。滋賀ならではの取り組みである「つみのこ」「やまのこ」「たんぼのこ」などの体験活動でも、豊かな人間性や人間関係を築く力を培うため、感動、本物、仲間などが実感できる生きる力の育成を目指す。

【知事】 「夢と生きる力」を育む教育の推進を重点政策の一つと捉えている。特に、生きる力の一つの要素である「確かな学力」を育むため、学力の基礎となる学習習慣を身につけ、学習意欲などを向上させることが大切であると考えている。滋賀ならではの取り組みである「つみのこ」「やまのこ」「たんぼのこ」などの体験活動でも、豊かな人間性や人間関係を築く力を培うため、感動、本物、仲間などが実感できる生きる力の育成を目指す。



代表質問に立つ 井阪尚司 議員

将来を見据えた県政運営について

【知事】 現在の、中期基本構想の策定に向けた検討を進めており、平成31年度は新たな施策展開に向けた第一歩を踏み出す重要な年度と捉えている。中期基本構想の実現に向け、将来世代も含めた誰もが自分らしく生きることをできる「未来へと幸せが続く滋賀」を目指し、具体の施策構築を進めていく。滋賀の未来を見据えた諸施策を持続的に展開していくためには、財政健全化に向けた取り組みを歳入・歳出面からしっかりと進めていくことが重要である。財政が厳しい中であっても、決して後ろ向きになることなく、滋賀の未来創りや様々な社会的課題への対応に果敢に挑戦する気概を持って、新年度予算編成に臨んでいく。

【知事】 現在の、中期基本構想の策定に向けた検討を進めており、平成31年度は新たな施策展開に向けた第一歩を踏み出す重要な年度と捉えている。中期基本構想の実現に向け、将来世代も含めた誰もが自分らしく生きることをできる「未来へと幸せが続く滋賀」を目指し、具体の施策構築を進めていく。滋賀の未来を見据えた諸施策を持続的に展開していくためには、財政健全化に向けた取り組みを歳入・歳出面からしっかりと進めていくことが重要である。財政が厳しい中であっても、決して後ろ向きになることなく、滋賀の未来創りや様々な社会的課題への対応に果敢に挑戦する気概を持って、新年度予算編成に臨んでいく。

【知事】 「夢と生きる力」を育む教育の推進を重点政策の一つと捉えている。特に、生きる力の一つの要素である「確かな学力」を育むため、学力の基礎となる学習習慣を身につけ、学習意欲などを向上させることが大切であると考えている。滋賀ならではの取り組みである「つみのこ」「やまのこ」「たんぼのこ」などの体験活動でも、豊かな人間性や人間関係を築く力を培うため、感動、本物、仲間などが実感できる生きる力の育成を目指す。

滋賀の教育について

【知事】 「夢と生きる力」を育む教育の推進を重点政策の一つと捉えている。特に、生きる力の一つの要素である「確かな学力」を育むため、学力の基礎となる学習習慣を身につけ、学習意欲などを向上させることが大切であると考えている。滋賀ならではの取り組みである「つみのこ」「やまのこ」「たんぼのこ」などの体験活動でも、豊かな人間性や人間関係を築く力を培うため、感動、本物、仲間などが実感できる生きる力の育成を目指す。

【知事】 「夢と生きる力」を育む教育の推進を重点政策の一つと捉えている。特に、生きる力の一つの要素である「確かな学力」を育むため、学力の基礎となる学習習慣を身につけ、学習意欲などを向上させることが大切であると考えている。滋賀ならではの取り組みである「つみのこ」「やまのこ」「たんぼのこ」などの体験活動でも、豊かな人間性や人間関係を築く力を培うため、感動、本物、仲間などが実感できる生きる力の育成を目指す。

【知事】 「夢と生きる力」を育む教育の推進を重点政策の一つと捉えている。特に、生きる力の一つの要素である「確かな学力」を育むため、学力の基礎となる学習習慣を身につけ、学習意欲などを向上させることが大切であると考えている。滋賀ならではの取り組みである「つみのこ」「やまのこ」「たんぼのこ」などの体験活動でも、豊かな人間性や人間関係を築く力を培うため、感動、本物、仲間などが実感できる生きる力の育成を目指す。

【知事】 「夢と生きる力」を育む教育の推進を重点政策の一つと捉えている。特に、生きる力の一つの要素である「確かな学力」を育むため、学力の基礎となる学習習慣を身につけ、学習意欲などを向上させることが大切であると考えている。滋賀ならではの取り組みである「つみのこ」「やまのこ」「たんぼのこ」などの体験活動でも、豊かな人間性や人間関係を築く力を培うため、感動、本物、仲間などが実感できる生きる力の育成を目指す。

その他の質問項目

- 平成31年度の執行体制について
- Social 5.0の実現に向けた取り組みについて
- 滋賀の食の安全・安心とブランドづくりについて
- 流域治水政策の課題について
- 交通政策について
- 警察行政について

教育に愛を まちに福祉を 地域に平和を みんなに元気を

2018年9月19日、守山市選挙区の下村 勳議員（一期）が逝去されました。生前のご厚誼に深く感謝するとともに、謹んでお知らせいたします。

下村議員は、教員として子どもたち一人ひとりに寄り添う教育を実践し、議員として誰もが希望を持って生きていける社会を目指し、特に教育、福祉分野、また琵琶湖の環境問題にも精力的に取り組んでこられました。上記のフレーズは、下村議員が県議選に出馬する際のキャッチフレーズです。厳しい視点を持ちながらも、常に優しさにあふれた下村議員の情熱、地元守山市、滋賀県そして琵琶湖をこよなく愛し活動してこられた姿勢をしっかりと受け継ぎ、私たちは心をひとつに、チーム一丸となって滋賀県の発展のために力を尽くしてまいります。



三日月知事と共に



本会議場で討論を行う下村議員

8月27日 チームしが 県議団 特別勉強会



生命の安全・安心を見据えた水害対策を考えるため、県民の皆さまにもご参加いただき、特別勉強会を開催しました。

10/18 ~ 19 行財政・働き方改革特別委員会



◆熊本県議会 県内中小企業の働き方改革の推進について調査。熊本独自の取り組みについて説明を受け、改修された議場も視察。



◆佐賀県議会 テレワークの推進をはじめとした働き方改革などを行政調査。

11/5 ~ 7 環境・農水常任委員会



◆ハーブ農園ベザン（石川県津幡町）農福連携事業について調査。



◆羽咋市（石川県羽咋市）世界農業遺産に「能登の里山里海」が登録された取り組みを調査。



◆富山県森林研究所（富山県立山町）無花粉スギの開発や苗木生産について調査。



◆魚津山運動公園（富山県魚津市）今後の参考とするため第68回全国植樹祭の開催について調査。



◆黒部市黒部浄化センター（富山県黒部市）PF1事業による下水道汚泥のバイオマスエネルギー利用を調査。



◆旧RDエンジニアリング最終処分場（栗東市小野）二次対策工事現場を訪れ、進捗状況について調査。

11/16 環境・農水常任委員会



◆滋賀県立琵琶湖博物館（津津市下物町）第2期リニューアルが終わり「樹冠トレイル」が11/3にオープンしたので今後の参考とするため調査。



◆旧RDエンジニアリング最終処分場（栗東市小野）二次対策工事現場を訪れ、進捗状況について調査。